

## 建築科 NEWS

# 工高生デザインコンクール入選/日本建築協会

日本建築協会が主催する「第 63 回工高生デザインコンクール」で、建築科 3 年の角田広紀くんの作品が見事、入選しました。「鳴子こけし館 ㊦を以て貴しとなす」と題して、宮城県の伝統工芸品「鳴子こけし」を対象とし設計しました。

同コンクールは、高校生の設計技能の向上を目的に開かれ、課題に合わせて作品を設計するもの。昭和 30 年（1955）より毎年テーマを変えて実施、今年で 63 回を迎えました。

今回は「伝統工芸館」の課題に全国 20 校から 128 点の応募があり、最優秀賞、優秀賞に次ぐ入選に選ばれました。11 月 11 日に大阪で表彰式が行われます。

本年度は東北工業大学と連携、大学 4 年生からコンクールで勝ち抜くためのアドバイス等の指導支援をいただきました。図面完成だけでなく、課題に対する洞察力・問題発見能力並びに設計技術力などのスキル向上につながりました。

なお、入選作品は、日本建築協会誌『建築と社会』2018 年 1 月号に掲載されます。



大学生からレクチャーを受ける角田くん（左）